

11 白河厚生総合病院

URL : <http://www.shirakawa-kosei.jp>



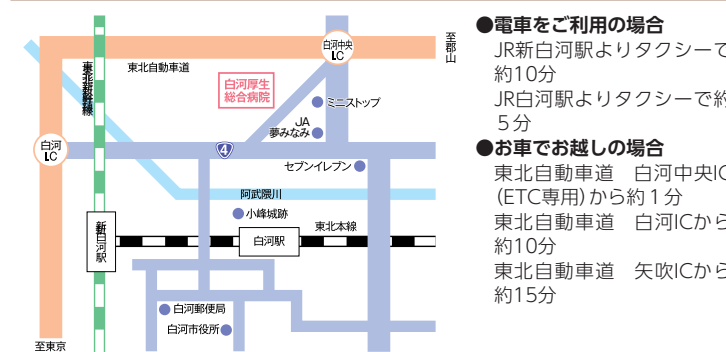
病院の概要

開設者: 福島県厚生農業協同組合連合会
病院長: 前原 和平
所在地: 白河市豊地上弥次郎2番地1

- **医師数:** 常勤…64名、非常勤…14.3名(常勤換算) 指導医数…35名
- **診療科名:** 総合診療科、第一内科(消化器)、第二内科(循環器・血液)、第三内科(糖尿病・腎・高血圧、代謝・内分泌)、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、神経内科、心療内科、外科、呼吸器外科、心臓血管外科、消化器外科、乳腺外科、肛門外科、整形外科、脳神経外科、内視鏡外科、精神科、小児科、皮膚科、泌尿器科、泌尿器科(人工透析)、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、病理診断科、麻酔科
- **病床数:** 一般…455床、感染…4床、結核…12床
- **年間入院患者実数:** 8,126名
- **年間新外来患者数:** 32,431名
- **1日平均外来患者数:** 840名
- **年間救急車搬入患者数:** 2,937名
- **平均在院日数:** 14.8日



アクセス



臨床研修病院の理念

「総合的・全人的にプライマリ・ケアを実践し適切な対応ができる医師を育成する。」
 ○地域中核病院として豊富な症例のプライマリ・ケアを体験し実践する
 ○救急における診断力と初期治療能力を身につける
 ○将来の専門研修を勘案した初期研修を行う
 ○研修の進捗状況を各診療科ごとに評価しフィードバックする

病院長メッセージ



当院は白河市を中心とする福島県南と栃木県北部那須、黒磯を含む人口19万人の医療圏における唯一の総合病院です。平成20年5月に新築移転をいたしました。平成23年3月の東日本大震災において、免震構造の新病院は震度6強の揺れに良く耐え、全く無傷で、医局の積み上げた本も崩れませんでした。発災45分後には通常診療続行を決定し、災害拠点病院としての役割を果たせたと考えております。

現在は一日平均8台の救急車を受け入れ、ICUを中心に急性期病院としての役割を果たすとともに、がん診療連携拠点病院として、放射線治療室、PET-CT(ポジトロン断層撮影)や外来化学療法室を備え、緩和ケアにも力を注いでおります。平成27年4月には関西から4人の総合診療指導医を招聘して、新たに福島県立医科大学寄附講座白河総合診療アカデミーを開設し、総合診療専門医養成センターとなりました。初期臨床研修で十分な診断力を養っていただければと思います。総合診療科も加わりcommon disease、primary careを学ぶには最適な病院と自負しております。

初期臨床研修は定員6名と少数精鋭の方針で教育にあたっております。これまでの研修医マッチ率は70%であり、東北大学、福島県立医科大学卒業生がほぼ同数で、20%が他大学出身者です。研修プログラムは、自由選択期間が長く自由度が高いことが特徴です。進んでさまざまな手技や疾患を経験したい方はぜひ当院での研修をお勧めします。

コメディカルを含めたスタッフ間のコミュニケーションが良いことも当院の特徴であり、病院全体で研修医を受け入れる態勢で皆さんをお待ちしております。

研修医コメント



当院での研修の魅力についてご紹介いたします。①初期研修医の募集定員が6名と少数であるため、指導医の先生方から丁寧な指導を受けることができます。症例や手技についても研修医同士で取り合うことなく、経験する機会が十分にあります。また、少人数であるため研修医同士の仲も良く、2・3年目の先生方から教えていただけることも多いです。②当院は福島県地方と栃木県北部における唯一の二次救急病院であるため、豊富な症例が集まり、多くのcommon diseaseを経験できます。これは、プライマリ・ケアを学ぶ上でも良い環境であると思います。

当院での当直は全科当直となっており、さまざまな疾患に対する初期対応能力を身につけることができます。また、個人が経験した興味深い症例については、週1回の救急症例検討会で各科の先生方からのコメントをいただきながらフィードバックし、症例を共有することで理解を深めています。③高速道路や新幹線など交通の便が良く、外部での研修、勉強会、学会に参加しやすい環境です。研修医の「学びたい」と思ったことを学びに行ける環境にあると思います。また、参加費等の補助や、指導医の後押しもあり、積極的に参加ができます。まずは一度見学に来て、雰囲気を感じてみてください。

研修プログラムの特徴

- 研修を通して初期臨床研修到達目標の習得と心技両面において各科領域にわたる優秀な臨床医育成を目的とし、当院の診療内容の特性による豊富なプライマリ・ケアの修練を特徴とする。
- 研修コンセプトは、1)豊富な症例のなか少数精鋭で研修、2)総合的なプライマリ・ケアの習得・実践、3)専門医にタイミング良く的確にコンサルトできる判断力の養成、4)自由選択科での将来の専門性を目指した研修、5)自由度の高いプログラムである。
- ほぼ全科を揃えた総合病院であり、ICU、NICU、血液透析室、ライナック治療室、核医学、PETの設備を備え、救急医療から悪性疾患や慢性疾患にも対応している。また、関連のあるほとんどの学会の指定および認定施設となっている。医局は各科共同のいわゆる総合医局の形態をとっており、朝・昼・夕方いつでも診療上の情報交換がなされるフットワークの良さがある。

研修スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科系						麻酔科		救急(整形外科)	外科	産婦人科	小児科
2年次	地域医療	精神科・地域保健	選択科	選択科	選択科	選択科	選択科	選択科	選択科	選択科	選択科	選択科

<協力病院・施設 福島県立医科大学附属病院、福島県立矢吹病院 他15件>

研修医の処遇

- **常勤・非常勤の別:** 常勤
- **研修手当(税込)**
 1年次…基本月額 408,600円 年額:約6,300,000円
 2年次…基本月額 433,600円 年額:約6,900,000円
 ※当直・賞与含む。別途時間外手当支給。
 時間外手当…有り 休日手当…有り
- **基本的な勤務時間:** 月～金: 8:30～17:00、土: 12:30
- **休暇**
 有給休暇…1年次10日、2年次12日
 その他…夏季・年末年始休暇、産前産後・育児休暇など
- **宿日直:** 1年次4回/月、2年次4回/月
- **社会保険/労働保険**
 全国健康保険協会、厚生年金、労災保険、雇用保険
- **健康診断:** 2回/年
- **医師賠償責任保険:** 病院において加入、個人加入は任意
- **宿舍/住居手当:** 宿舍有り、住宅手当有り
- **女性医師支援取組:** 院内保育園あり(7:30～19:00)

募集要項

募集定員: 6人

- **必要書類:** 研修申込書、履歴書(ホームページよりダウンロード)、医師免許の写し、または大学卒業見込証明書
- **選考方法:** 面接
- **募集期間:** 平成28年(1)7月27日 (2)8月3日 (3)8月17日
- **試験日:** 平成28年(1)8月3日 (2)8月10日 (3)8月24日



〒961-0005 福島県白河市豊地上弥次郎2番地1
 総務課 臨床研修センター(高橋理恵)
TEL: 0248-22-2211 FAX: 0248-22-2218
 E-mail: kenshu1@shirakawa-kosei.jp



平成28年度研修医集合



しらかわ関まつり 踊り流し



外科縫合実習



総合診療科回診風景